

夢に向かい 生涯で輝き絆を創る 学び合う まいづるの教育

市では、これからの新しい時代を切り拓いていく子どもたちの能力や資質を育成するため、「特色のある教育」「質の高い教育」が受けられる環境と「安心して学べる環境づくり」に取り組んでいます。
シリーズ市政の「今」。第7回は、子どもたちの明るい未来のための教育施策についてお知らせします。



▲中舞鶴小のグラウンドを整備



▲新舞鶴小の南舎の耐震化や内装を改修



▲小人数授業の実施（倉梯小）



▲夢チャレンジテストを実施（白糸中）



▲水はけの良くなったグラウンドで遊ぶ子どもたち（中舞鶴小）



▲キレイになったトイレ（新舞鶴小）



▲地域の方と校庭にフジカマを植える（城北中）



▲中学校給食を実施（和田中）



▲武道場を新築（城南中）



▲明るくなった校舎で学ぶ（新舞鶴小）



▲引き揚げの歴史を学ぶ余内小の児童（引揚記念館）



▲給食の配膳準備（青葉中）

子どもたちの チャレンジを支援

子どもたちが自分の夢に向かって挑戦するには、それに必要な学力と社会を生き抜くたくましい力を付けることが大切です。学校では一人ひとりに目の行き届いた指導を行うため、少人数授業の実施や授業改善を行っています。
特に中学校では、子どもたちの夢を育み、夢の実現を支え、将来、社会に貢献できる人材を育成するため、「夢チャレンジサポート事業」を実施。市内統一学力テストの実施や英語検定受験の支援、外部有識者から助言を受けるなど、学力向上に向けた取り組みを行っています。

中学校給食の実施

成長期にある中学生の心身の健全な発達と望ましい食習慣の形成のため、中学校給食の全校実施を進めています。
平成24年度には、スクールランチ方式により、若浦・和田・加佐の3つの中学校をモデル校として試行しました。その効果や実施上の課題を整理した上で、平成25年度に

は、白糸・青葉中学校で開始しました。
平成26年10月には、城北・城南中学校において実施する予定で、これにより、市内のすべての中学校で実施することになります。

安心・安全、快適な 教育環境を整備

学校は、児童・生徒が一日の大半を過ごす学習と生活の場であり、また、地域住民の応急避難所にもなっています。
年月とともに古くなる校舎や水はけの悪くなったグラウンドなど大規模な改造工事を実施し、施設の長寿命化と質的向上を図り、安全で安心のできる学校施設の整備を進めています。

また、学校の耐震化工事を他市に先駆けて実施。平成23年度の白糸中学校の校舎改築により、すべての小・中学校の耐震化が完了しました。

さらに、快適な学習環境の整備のため、普通教室にエアコンを設置。平成23年度にすべての中学校で、平成25年度にはすべての小学校で設置が完了し、子どもたちがより勉強しやすい環境となりました。

豊かな人間性を培う一人 ひとりを大切に する教育

「命を大切にする心」、「他人を思いやる心」などの規範意識を育てるため、小学校では、「ふるさと学習」として引揚記念館を見学し、引き揚げの歴史を勉強しています。
また、中学校では、地域でボランティア活動を積極的に実施し、生徒の地域社会の一員としての自覚に役立っています。
さらに、児童・生徒の個性や能力を伸ばすため、特別支援教育支援員を配置し、支援が必要な児童・生徒に学習能力に応じた支援などを行っています。

国際的な視野の醸成

これまでから姉妹都市や友好都市であるナホトカ市（ロシア）、大連市（中国）、ポーツマス市（英国）とスポーツや文化を通じて、積極的に交流を進めてきました。

そのような中、子どもたちの語学力の向上や国際的な視野を養うため、ポーツマス市訪問青少年英語研修事業を実施。平成25年度で15回目の派遣となり、これまでに述べ237人が参加しています。

また、平成25年12月には、初めて浦項市（韓国）に「舞鶴市青少年交流訪問団」を派遣。異なる言語や文化など、相互理解を深め、コミュニケーション能力の向上を図りました。市では、引き続き、海外研修や文化交流を積極的に進めていきます。



▲新しい武道場でけいこに励む（城南中）



▲ポーツマス市訪問青少年英語研修の様子